

FUJITA

**2024年3月期第1四半期
決算補足説明資料**

2023年8月14日

株式会社フジタコーポレーション

証券コード:3370

24年3月期-第1四半期-業績サマリー

○売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益 ⇒ 増収・増益

売上高 : 感染症5類分類などコロナ感染症対策緩和による追い風や、商品価格値上げなどの影響、連結子会社取得による売上計上により増収（前年同期比109.0%）

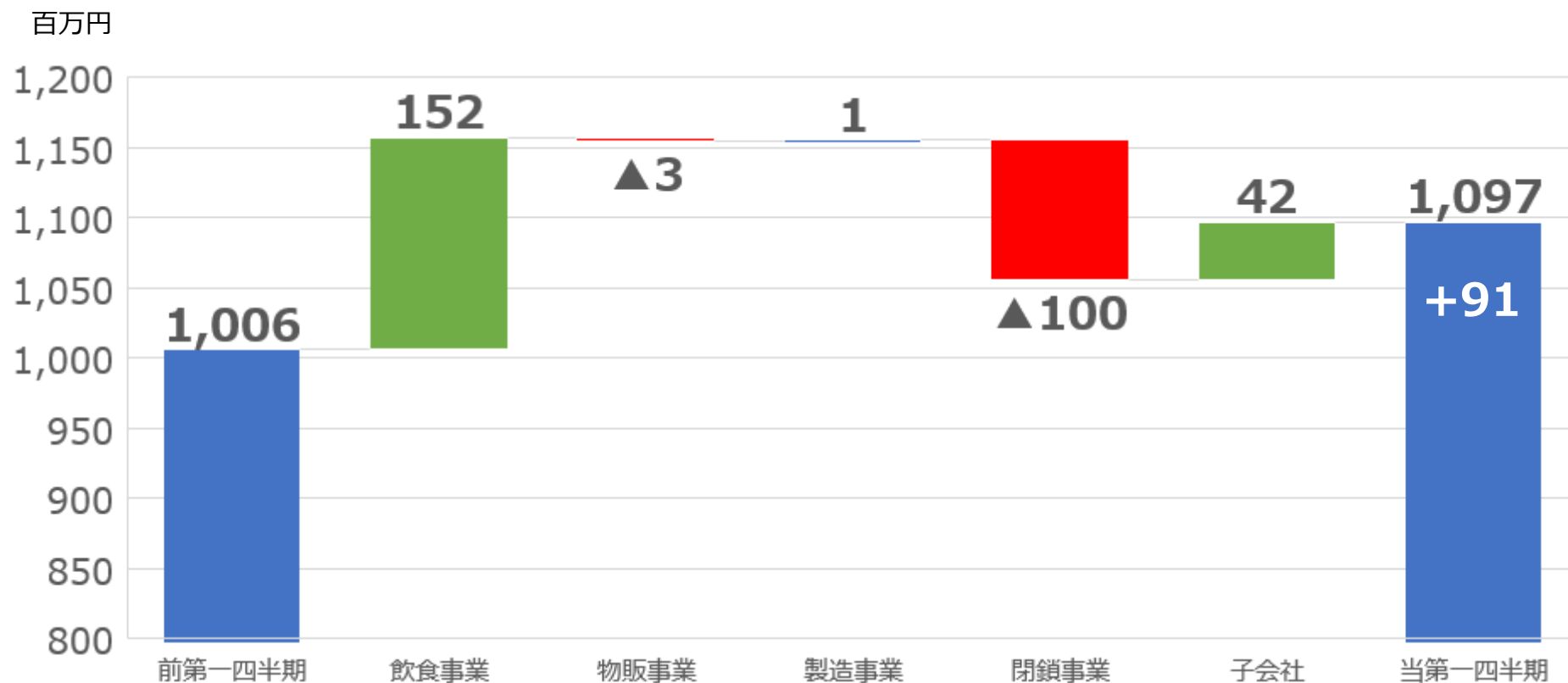
営業利益 : 原価、水光熱費の高騰影響もあるが、売上高の伸長により増益（前年同期比48百万円増）

(百万円)

	23.3期 1Q		24.3期1Q		前期比		年間計画	
	実績	売上高比	実績	売上高比	金額	対比	計画	進捗率
総売上高	1,006		1,097		91	109.0%	4,377	25.1%
売上総利益	603	59.9%	631	57.5%	28	104.6%	2,515	25.1%
営業利益	▲34	-3.4%	14	1.3%	48	-	34	40.9%
経常利益	▲20	-2.0%	17	1.5%	37	-	52	32.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	▲63	-6.3%	9	0.8%	72	-	22	40.2%

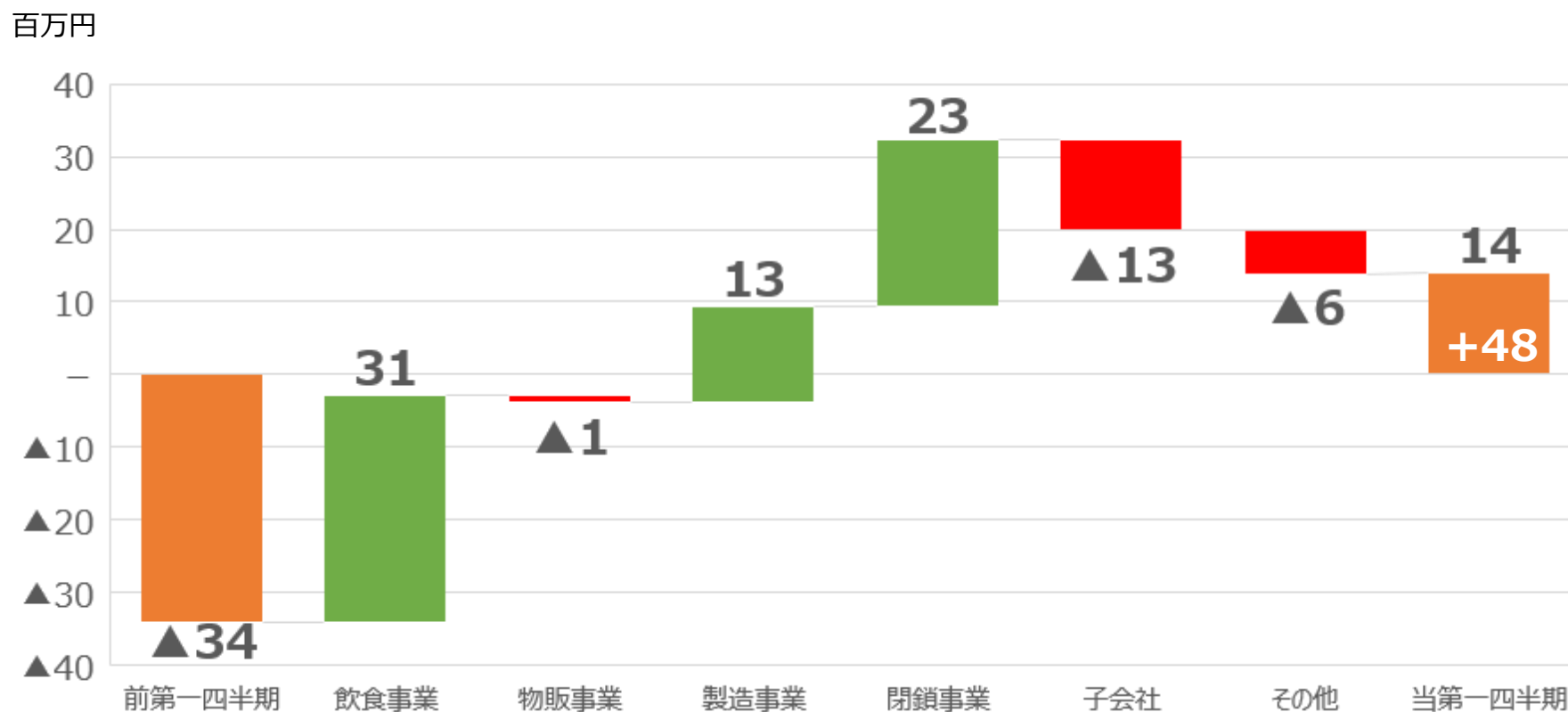
○セグメント別一売上高実績

- 飲食事業が前第一四半期から+152百万円（前年同期比119.6%）
- 2023年2月に取得した連結子会社+42百万円
- 事業閉鎖による売上影響△100百万円

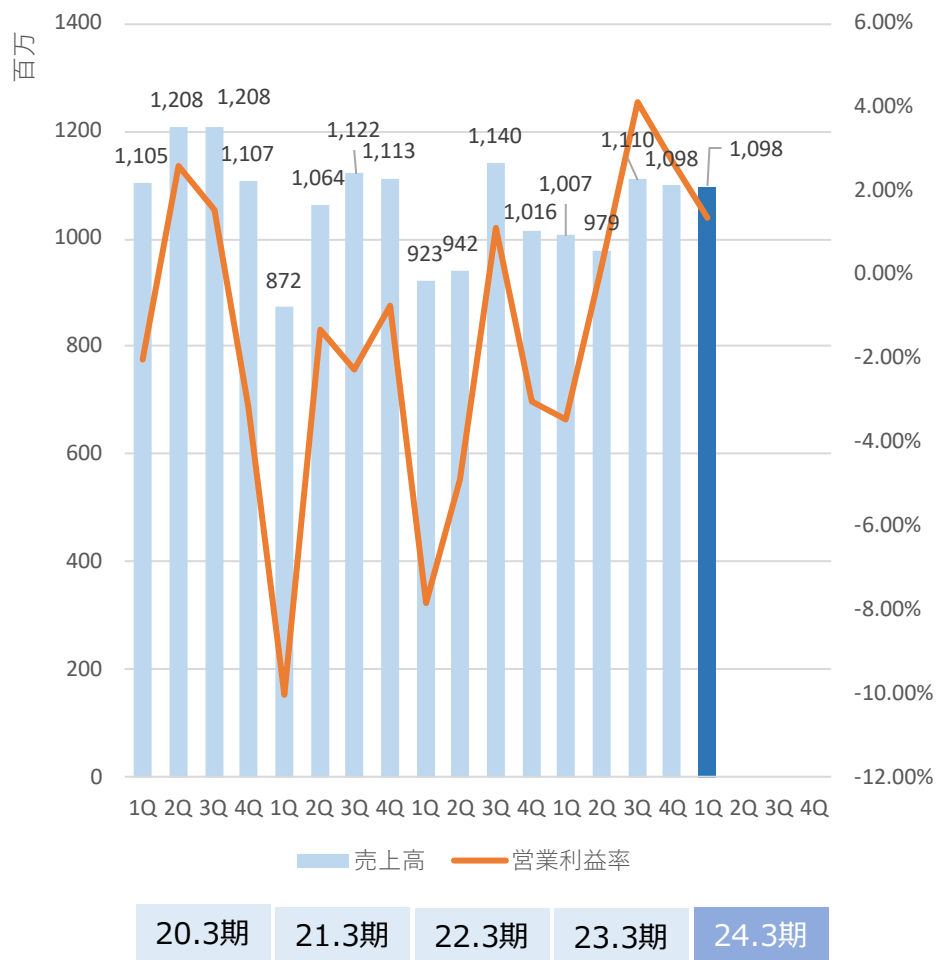


○セグメント別ー営業利益実績

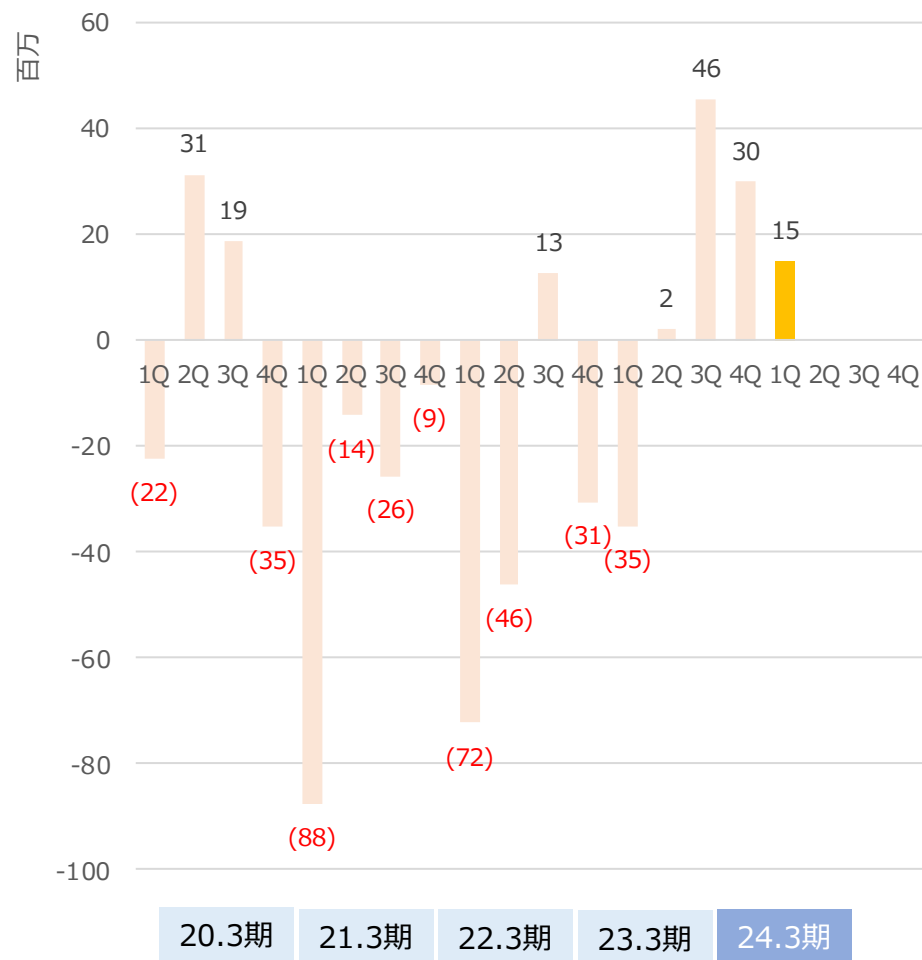
- 飲食事業が前第一四半期から+31百万円（前年同期比152.9%）
- 製造事業が前第一四半期から+13百万円
- 2023年2月に取得した連結子会社△13百万円
- 事業閉鎖による利益影響+23百万円



売上高及び営業利益率の推移



営業利益の推移



○連結貸借対照表

(百万円)

	前期末	第一四半期末	増減額
流動資産	914	851	▲63
現金及び預金	598	537	▲61
その他	316	314	▲2
固定資産	2,071	2,071	0
有形固定資産	1,322	1,345	23
無形固定資産	226	221	▲5
投資その他の資産	523	505	▲18
資産合計	2,984	2,922	▲62

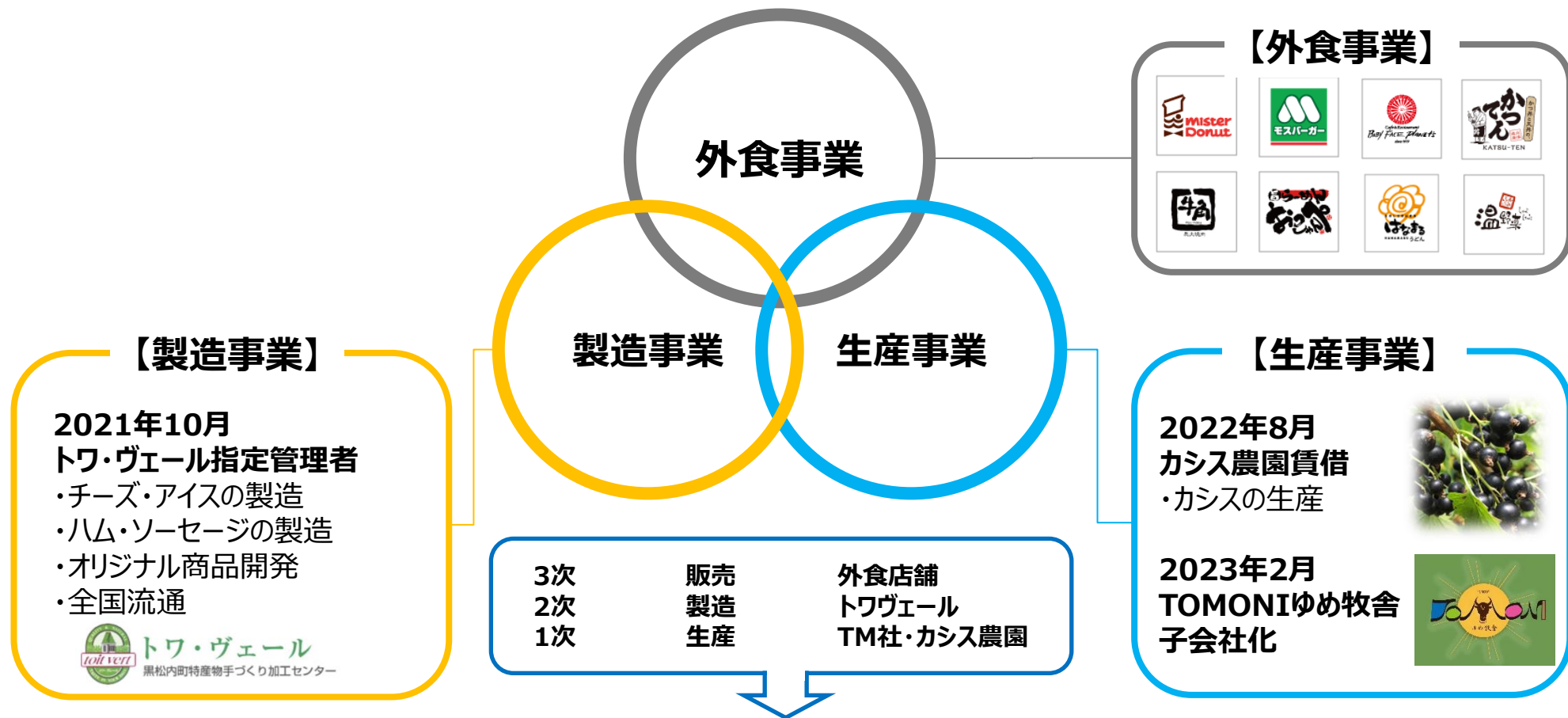
	前期末	第一四半期末	増減額
流動負債	667	733	66
短期借入金	267	260	▲7
1年内返済予定長期借入金	—	96	96
その他	399	376	▲23
固定負債	2,234	2,095	▲139
長期借入金	2,103	1,966	▲137
その他	131	129	▲2
負債合計	2,901	2,828	▲73
純資産合計	84	94	10
負債・純資産合計	2,984	2,922	▲62

○店舗の改装（モスバーガー苫小牧店）により、固定資産が増加

ご参考資料

外食事業から、「食」事業へ

外食店舗運営主体の事業構造から、「食」全体に関わる事業構造へ転換を進めている。



販売 + 製造 + 生産 ⇒ 事業の6次化を推進

外食事業から、「食」事業へ

経営戦略基本方針

外食店運営中心の事業構成から脱却し、食全体を担う事業構成へ転換するため
製造事業、販売事業、生産事業を強化する

外食事業

- ① 主要4ブランド（モスバーガー、ミスタードーナツ、ベビーフェイスプラネッツ、かつてん）の強化

製造・生産事業

- ① 食品製造事業（製造部）
- ② 卸売、物販事業（リテール部）
- ③ 海外事業
- ④ 農園及び牧場（TM社）

FC加盟開発

- ① かつてんの加盟店開発
- ② FC展開によるロイヤリティ収入拡大

外食事業から、「食」事業へ

製造・生産事業

- ①食品製造事業
- ②リテール事業（卸売、物販）
- ③海外事業

①食品製造事業（トワ・ヴェール事業）

- ・2020年4月に黒松内町と業務提携、2021年10月より指定管理業者として事業開始
- ・乳製品（チーズ、アイス等）・肉製品（ソーセージ等）の製造・加工を行う
- ・生産拡大
- ・マーケティング本部と連携し北海道産食材を用いた商品提案・開発、ブランディング



②リテール事業（卸売、物販）

- ・製造部門と連携しトワヴェール製品の販路拡大
- ・FC加盟店への食材提供のほか、新規仕入先開拓、OEM生産品の販売、店舗での物販、EC販売など
- ・地方に埋もれた逸品→付加価値を創造（コラボ）→ふるさと納税+外食+問屋+海外など



新規顧客：MAX生産体制を考慮して価値向上理解企業
既存顧客：「売場改善」&「プラス一品購買活動」
催事販売：業務委託にて運営→教育強化（マニュアル進化）

③海外事業

- ・台湾、ベトナム、シンガポール、韓国、香港など開催されるイベントでの催事販売参加

外食事業から、「食」事業へ

製造・生産事業

④農園及び牧場（株）TOMONIゆめ牧舎

農産分野への取り組み

- 2022年8月離農者よりカシス農園（黒松内町）を賃借し、カシス生産を開始。
 - 黒松内カシスサイダーへの原料卸とジャム等の加工販売。
 - 現状は500Kgほどの収穫量を5年内に収穫量3倍にする計画
 - トワヴェール製品、ベーグル製品
- ⇒カシスカッサータ、カシスクリームチーズ等の原材料に利用



「農地所有適格法人 株式会社TOMONIゆめ牧舎」を子会社化

- 1次産業である生産事業の拡充を目的に2023年2月に子会社化した。
- 乳製品・肉製品の製造販売を行っており、乳製品製造の主原材料である生乳を供給し、地域ブランドを前面に押し出した商品展開など強力なシナジー効果。
- エリア的側面では、製造事業（トワ・ヴェール）と同一地域にあり、拠点地区である寿都郡黒松内町との協業、地域内の他1次、2次産業従事者との連携など地域ぐるみでの取り組み。



2023年6月27日リニューアルオープン
座席数100席⇒53席にし、ゆったりと落ち着いた店内空間に

写真（ 外観 ）

Before



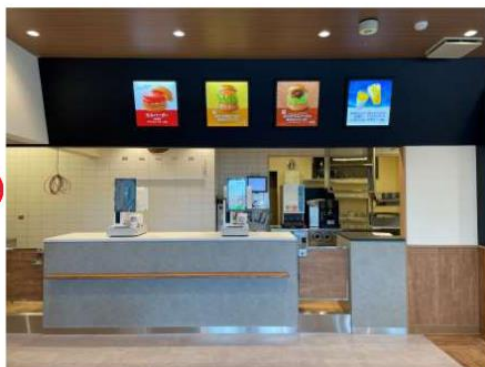
After



Before



After



After



- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、当社株式等特定の商品についての募集・投資勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- 本資料の内容及び資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保障するものではありません。様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。
- 本資料で提供している情報は万全を期していますが、その情報の正確性や完全性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更又は廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本資料は投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合であっても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。
- 資料及びデータの無断転用はご遠慮ください。